

取引は約15年前からスタートし現在、コープネット、ユーコープ、東北サ
ンネット、東海コープの
各事業連合や関東、東北
中部の生協に納入。店舗
が約7割、宅配が約3割
の売り上げ構成になっ
ている。

人気商品は、「牛乳と卵のカスタード&ホイップシュー」や「牛乳と卵の手巻きロール・ミルク」(同360円)など。
「牛乳と卵のカスタード&ホイップシュー」は風味豊かなカスタードとホイップクリームの2層タイプ。コープネットとユーコープが会員生協店舗で小売りしているほか、毎月1回、5
個箱詰めを宅配企画に採用。コープネットの直近企画(4月4回)では約1万箱の注文となった。

「牛乳と卵の手巻きロール・ミルク」は、ふんわりとした生地でミルククリームをやさしく手で巻き上げ

ナガノトマト

モンドセレで金賞受賞
トマトジュースの2品

ナガノトマトは、世界的に権威のある品質コンクール「2010年度モンドセレクション」において、出品したトマトジュース2品で金賞を受賞した。

受賞商品は、独自ブランドトマト「愛果(まなか)」を100%使用したストレートタイプのトマトジュース「信州生ま

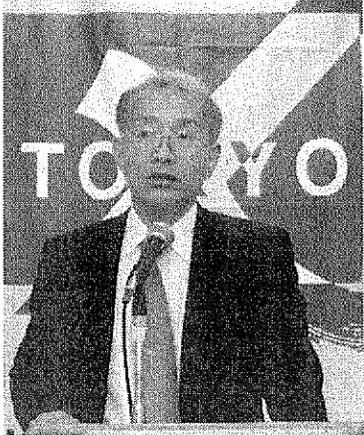
ナガノトマトは、世界的に権威のある品質コンクール「2010年度モンドセレクション」において、出品したトマトジュース2品で金賞を受賞した。

また、3年連続金賞以上の受賞を対象に永続的に使用できる「ハイ・インターナショナル・クオリティ・トロフィー」も獲得。同トロフィー受賞は、一昨年の「特選なめ茸茶漬」(180g)、昨年の「特選なめ茸

TOKYO X Association

「トウキョウX」一段の生産・普及へ

平成22年度事業計画を採択



冒頭あいさつに立った植村会長

ブランド豚「TOKYO X」の生産者・流通者団体TOKYO X Association(事務局・東京都立川市)はこのほど、都内で総会を開き、積極的な認知活動や生産拡大委員会の実施などを柱とする平成22年度事業計画を採択した。

北京黒豚、パークシャ1種、デュロック種を交配させて改良したトウキョウXは、上質の赤身と脂肪がほどよく混ざった肉質が特徴のブランド

豚。近年、料理番組やメディアで度々取り上げられ認知度が高まり、生産・消費が拡大している。

冒頭あいさつに立った植村光一郎会長は「昨年度の出荷頭数は8680頭。今年度は9500頭を目標に取り組んでいく。生産者のこだわりや思い、商品の価値を伝え、より一層の普及拡大を図っていく」と、平成22年度でのさらなる飛躍へ意欲を見せた。

また、来賓の東京都産業労働局農林水産部農業振興事務所・大川篤通・販売拡大に向け積極的振興課長は、「一昨年度の7380頭から1年の方針。

1300頭も増加した。また「トウキョウX」の知名度は抜群に高く、改めてTOKYO X Associationの取り組みに敬意を表す。今後ますますの活躍を期待する」と祝辞を述べた。

平成22年度は、積極的な認知活動をはじめ、「トウキョウX」を通しての食育事業やアグリネイチャー事業への参加、ツイッターによる情報発信、農場HACCPの研究参加など、生産・流通・販売拡大に向け積極的に事業を展開していく方針。

の逸品。発売したの幹の末端部分のみから取れる希少価値の高

ドル きりサイズ発売 「イーティオバナナ」



ドル(本社・東京都千代田区)は、食べきりサイズの「スウィーティオバナナ ミニサイズ」(写真)を6月1日、全国の量販店で発売した。

同・バナナは、昼夜の寒暖差があるフィリピン